

稚内市教育研究大会を南中で開催しました

11月14日(金)に、稚内市教育研究会主催の研究大会を南中をはじめとする南地区3校で開催しました。

南中には、稚内市のほぼ全ての中学校の先生方が来校し、授業の様子を見てくれました。参観後は、先生方の授業力向上のための話し合いの場も設けられ、南中の先生方にとって学びの多い機会となりました。



参観された他中の先生方からは、「南中生の頑張りが大変よく伝わりました。」とお褒めの言葉もいただいています。

南中では20年以上前から先生方が授業を行う上で大事にしている考えがあります。それは生徒同士による、

「学び合い」です。

南中創立50周年記念誌「学び合い」には次のように書かれています。

南中学校では、「全ての子どもたちに基礎学力をつけること」、「全ての子どもたちに自立の力を育てていくこと」、この2つが求められています。その軸となっているのが「学び合い」です。

授業の進め方は20年前とは違うこともあります。しかし、南中ではこの「学び合い」の精神を大切に授業づくりを進めています。これは今でも変わりはありません。

学力向上のためには、自分の力で頑張ることも必要ですが、他者との関わりを通して学びを深めていくことも大切だと考えています。他者との関わりを深めることは、円滑な人間関係づくりにも役立ちます。

南中では、今後もこの精神を大切に授業づくりを進めていきます。保護者の皆様には、子どもたちが安心して学習に取り組める環境づくりのためにご協力をお願いいたします。

保護者の皆様へ(お知らせ)

お知らせ

来週、マチコミメールを通して、「第2回学校生活アンケート」を配布いたします。1学期末同様、ご協力お願いいたします。(右のQRコード、下のURLからも回答できます。)

<https://forms.gle/8hU4hdo2sc2qrYKv5>



生徒の活躍

○中学生「税についての作文」

北海道知事賞

西岡 凧砂 (3年)

北海道納税貯蓄組合連合会会長賞

白幡 愛梨 (3年)

稚内税務連絡協議会会長賞

須藤 夕陽 (3年)